

2014年
10・11月
開催

長崎がんばらんば国体・大会

長崎がんばらんば国体・大会開催に向けて、頑張っている人を、長崎市内で開催される競技を中心にご紹介！
第7回目はボウリング競技です！

Bowling

ともかつ
山下 知且 選手

「ボウリングは、子どもからお年寄りまで自分の体力に合わせて気軽に楽しむことができるスポーツです。見た目以上に運動量があるので健康にもいいですよ」と紹介する山下選手は、これまでに数々の国際大会で入賞し、一昨年まで日本代表チームのキャプテンを任されていたほどの実力者です。

しかし、そんな山下選手も、国体でボウリング競技を勝ち抜くのは、非常に難しいと言います。「1ゲームごとに隣のレーンに移り競技を進めていきますが、レーンごとに微妙な傾斜や滑り具合などが違います。そしてライバル選手のボールとレーンの相性が合ってしまうと、びっくりするような高得点をたたき出されてしまいます。しかし、予選決勝合わせて9ゲームで競う国体のルールでは、一度離された得点差を詰めるのが非常に難しいので、いつも以上の実力を出さないと負けてしまいます」。

「そんな厳しい状況で、勇気を与えてくれるのが皆さんの応援です。会場が揺れるほどの声援が飛び交う中で、自分がストライクを出した後に“もってこ～い”の掛け声が聞こえると、どんな戦況でも勇気がわくんですよ。ぜひ会場に足を運んで応援に来てください」と笑顔の山下選手。

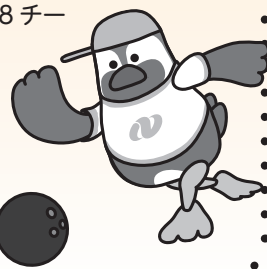


鶴洋高校ボウリング部の指導も行っています



ボウリング競技

- 国体のボウリング競技は、少年の部は男女2人ずつ出場し、男女に分かれて個人戦と団体戦を行う。また、成人の部は男女4人ずつ出場し、それぞれ個人戦と団体戦(2人チームと4人チーム)を行う。
- それぞれで予選6ゲームの競技を行い、合計得点の上位8チームが決勝戦に進む。
- 決勝戦では、さらに3ゲームを行う。
- 予選と決勝すべての合計得点により最終的に順位が決まる。



国体・大会インフォメーション

問い合わせ 国体推進部総務企画課 ☎ 829-1280

50年に一度の長崎国体で、思い出をつくらう！

観戦以外での思い出づくりの一つ、それは運営ボランティア。競技会場では選手や監督が気持ちよく過ごし、ベストな状態で競技に臨めるように、会場案内をしたり、ドリンクや弁当などを配ったりして、サポーター役として国体に参加できます。希望する競技の会場で参加することができるので、有名選手にも会えるかも！詳しくは**国体推進部総務企画課** (☎ 829-1280) へお尋ねください。



特集

市政

長崎市民

プレゼント

生活情報

健康

子育て

福祉

被爆者援護

講演講座

もよおし

おしらせ

募集